

平成 30 年度 第 4 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成 30 年 10 月 31 日 (水)

時 間 19 : 00 ~ 20 : 30

場 所 第 4 講義室

出席者 58 名 ・ 回答者 24 名

出席者の内訳

施設名 職名	大学	みなと	佐世保 市総合	諫早 総合	原爆	佐世保 中央	島原	長崎 医療	他施設	合計
医師	33 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	34 名
薬剤師	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名
看護師	10 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	1 名	12 名
MSW	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	2 名
放射線技師	5 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	5 名
事務職員	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	3 名
その他・不明	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	1 名
合計	53 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	4 名	58 名

～今回の講演の内容について～

特別講演「九州大学病院における希少がんの診療体制」

① よかったところ

- ・ 九大での具体的な取り組みのお話が聞けてよかった (医師)
- ・ 希少がんセンターや MASTER KEY プロジェクトの話が聞けて、為になった (医師)
- ・ 希少がんの知識が深くなった (不明)
- ・ 非常に重要な問題であり、とても参考になった (医師)
- ・ 希少がんという概念において、それらに対する具体的な取り組みを知ることができた (医師)
- ・ 新しい取り組みについて聞けてよかった (医師)
- ・ 現在行われていること、これからの展望を知ることができた (看護師)
- ・ わかりやすい (医師)
- ・ 希少がんの問題点、対策についてわかりやすく説明していただいた (医師)
- ・ 現状が把握できた (その他)
- ・ 希少がんの現状と取り組みを知ることができた (看護師)
- ・ 希少がんの集約化の部分しか聞けなかった (医師)
- ・ 国としての取り組み、今後取り組んでいかなければいけない体制について知ることができた (均てん化、集約化のメリット・デメリット等) (看護師)
- ・ 希少がんの定義がよくわかった。全体像がよくわかった (医師)

② 気になったところ

- ・「希少がん」と一言に言っても、10万人で6にんと10万人で0.1にんでは大きく異なると思うが、まとめてしまうのだなと思った（医師）
- ・今後、九州での希少がんPtの診療の流れがどうなるのか（医師）
- ・長崎大学病院の現状（その他）

③ 講演に対する要望

- ・データベース化や集約化について、もう少し詳しく伺いたかった（医師）

◆次回の講演で希望すること

- ・AYA世代がんの現状（その他）
- ・ゲノム医療について（看護師）

◆がん診療センターに対するご要望があれば教えて下さい

（特になし）